指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和6年度)

施設の名称	石巻南浜津波復興祈念公園
指定管理者の名称	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体
施設所管部課(室)	土木部都市環境課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘要
令和3年 4月 ~ 令和8年 3月	指定管理者	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

※ 管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体
	所在地	石巻市門脇町及び南浜町地内
指定期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和8年 3月31日 (5か年)	
募集方法	☒ 公募 ☐ 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施設の名称	石巻南浜津波復興祈念公園	
所在地	宮城県石巻市南浜町	
設置年月	令和3年3月	
根拠条例等	県立都市公園条例	
設置目的	震災で亡くなられた方々への追悼と、震災の記憶の伝承、復興の象徴の場として国・宮城県・石巻市が連携して整備したもの。	
施設の内容	敷地面積	約222,000㎡
	構造	都市公園(広域公園)
内容	築山、松原、池・湿地、四阿、追悼の広場、みやぎ東日本大震災津波伝承館、市民活動拠点、駐車場、管理事務所	
開館(所)日	年中無休	
開館(所)時間	4月1日から9月30日:午前9時00分 ~ 午後6時00分 10月1日から3月31日:午前9時00分 ~ 午後5時00分	
指定管理者が行う業務の範囲	(1)公園全体の管理運営業務(管理運営にかかる総務事務等) (2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 (3)利用管理業務(公園利用にかかる各種サービス業務等) (4)公園全体の維持管理業務(公園施設等の点検や除草等)	
利用料金制	採用の有無	☒ 有 ☐ 無
	利用料金の名称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
開館(所)日数	365 日	365 日	364 日	99.7%	99.7%
延べ利用者数	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	0 人	0 人	0 人	#DIV/0!	#DIV/0!

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
県指定管理料	40,370	36,927	38,165	94.5%	103.4%
利用料金収入	0	7	0	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	0.0%	0.0%
収入計 (a)	40,370	36,934	38,165	94.5%	103.3%

(2) 支出

人件費	7,353	6,337	6,268	85.2%	98.9%
施設管理費	17,080	14,696	16,957	99.3%	115.4%
事業運営費	8,928	7,828	6,934	77.7%	88.6%
その他	7,009	6,409	6,623	94.5%	103.3%
支出計 (b)	40,370	35,270	36,782	91.1%	104.3%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	1,664	1,383	#DIV/0!	83.1%
前期繰越収支差額	—	—	—	—	—
次期繰越収支差額	—	—	—	—	—

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

6. 評価対象年度(令和6年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

主な視点	項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
				評価		評価
経済性	施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽保守点検 ・家用電気工作物保守点検 ・善海田地水質管理 ・建物清掃(定期清掃・日常清掃) ・園路・トイレ日常清掃 ・日常巡回 ・気象警報・地震発生に伴う安全点検 	左記の作業の実施により、設備についてはトラブルは発生しなかった。警報発表時及び地震発生時には、迅速に安全点検を実施し、施設・設備の異常の有無を確認し報告した。台風7号が接近した際も安全を確保した上で巡回点検を行い、速やかに点検結果を報告した。	A	施設・設備については、点検や清掃が事業計画とおりに実施され、また、気象警報及び地震発生時の都度、異常の有無を確認する等により、適切に維持管理されたと認められる。	A
	収支実績	指定管理料の範囲内において業務を完了した。	今年度も効率的・効果的な業務遂行を心掛け、指定管理料を下回る金額で執行することができた。	A	適切な収支計画、事業計画に基づいた支出により、今後の運営に支障のない収支実績であると認められる。	A
効率性	管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・安全作業管理、安全運転管理、コンプライアンス、ハラスメント等に関する研修を行った。 ・毎月植物管理作業スタッフを対象とした安全ミーティング、KYT活動を実施した。 ・WEB方式によるストレスチェックを実施した。 	左記の研修の成果として、関係するスタッフの事故・負傷及び利用者の事故・負傷をいづれもゼロにすることができた。また、スタッフのメンタル面も良好に維持することができた。	A	概ね事業計画に基づいた管理運営体制が構築されていたものと認められるが、行為許可1件について制限すべき行為に当たらず、利用料金の減免2件について免除要件に該当していなかったため、審査に当たっては法令等をよく確認するとともに、法令等の解釈に疑義がある場合には、東部土木事務所に相談願いたい。	B
	人員体制	正規 4 人 非正規 0 人				
有効性	運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援 ・GW南浜エリア石巻かわまちエリア往来促進シャトルバス運行(街づくりまんぼう) ・ふれあいサポーター清掃活動(岡田電気工事) ・参加型運営協議会事業(3.11トークセッション、3.11のつどいなど) ・杜づくり活動支援(イオン環境財団、ライオンなど) 	左記の活動を支援することにより、公園の賑わいを演出し、地域の活性化に資することができた。	A	参加型運営協議会に所属する団体との連携事業や、ふれあいパーク・プログラムの認定団体との協働、公園の杜づくり活動支援を行っている団体等と連携し、公園の賑わい創出、美化に努めるなど、地域の活性化に資する取組を行ったと認められる。	A
	利用実績	利用者数に関する目標数値が存在しないため、自己評価については対象外。	—	—	(利用者に関する目標数値なし)	—
有効性	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の道の駅、市内公共施設、高田松原及び福島伝承館へのパンフレット設置 ・3.11のつどい開催に伴う公園施設(一部)の夜間開放(23時まで) ・ホームページ、SNS(X、Instagram)にて公園で実施される行催事、園内の花の開花状況や施設の利用規制(気象情報)などの発信を行った。 	県内の公共施設や観光施設の協力を得て公園パンフレットの掲出を継続していただいた。夜間の行催事参加者へのサービス向上として開催エリア周辺の駐車場や伝承館の夜間開放を行い、利用者の好評を得た。台風7号接近に伴う臨時閉園時にもホームページやSNSを活用し、公園情報を早く広く発信した。	A	令和5年度より運用を開始しているSNSにて、公園で開催される行催事や、園内の開花状況等の発信を行うことで、利用者への情報提供の発信に努め、また、夜間行事に伴う公園施設の夜間開放を行うことで、地元住民や利用者のニーズに沿ったサービスを提供したものと認められる。また、台風接近に伴う臨時閉園時にも迅速に対応し、利用者への安全確保に努めたと認められる。	S
	利用者の苦情、要望等の把握とその反映	伝承館内に設置のアンケートに寄せられるご意見の中から利用者の「要望」等を適宜確認している。ご意見では、「公園までのルートが分かりづらい」「場所が良く分からない」「石巻駅から交通の便が悪い」等が多かった。また、伝承館に関しては「よく清掃されていてトイレもきれいだった」等のお褒めの言葉もいただいた。	道路には案内看板が設置してあるが見落としやすい色・サイズである。公園へのアクセスに関しては引き続きSNS等を活用し周知に努めていく。	A	今年度も利用者からの苦情は認められず、要望については国・県・市それぞれと共有する等関係機関と連携して対応していると認められる。	A
その他	県民の平等利用	・日常巡回時において、特定の利用者による施設占拠等の有無を注視している(トラブル等につながる行為は皆無であった)。	引き続き日常巡回を実施し、平等利用の確保に努めていく。	A	利用者からの苦情が寄せられていなかったこと、また、利用について、公共性及び公平性を尊重しているものと認められる。	A
	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・禁止行為、危険行為の注意を促す看板を園内に設置し、利用者への周知を図るとともに、日常巡回時等において禁止行為等を見つけたときはお声がけして事故を未然に防ぐよう努めている。 ・緊急時に備えた津波避難訓練等を実施した。 ・大雨警報、暴風警報等が発表された時には安全点検を実施し、利用者の安全確保に努めている。 	左記の看板の設置及び丁寧な巡回指導により、利用者同士のトラブル及び事故は起こらなかった。左記の訓練の実施により、異常時における各スタッフの行動の意識付けを明確にすることができた。台風7号が接近した際も安全を確保した上で巡回点検を行い、速やかに点検結果を報告した。	A	令和6年度より、公園の一部園路で自転車の乗り入れが可能となったが、事故等を未然に防ぐための措置を指定管理者独自で行い、園内の事故防止に努めたものと認められる。	S

主な視点	項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
				評価		評価
その他	個人情報の保護	・WEB方式による個人情報保護研修を実施した。 ・個人情報を取り扱う業務を再委託する場合は、市民活動団体などに提供する場合は、秘密保持契約を取り交わし、監督指導することとしている(実績なし)。	定期的・継続的に研修を実施することにより、個人情報保護の重要性、必要性を再確認している。	A	個人情報保護に関する規定やスタッフ研修、ウイルス対策ソフトの導等による情報セキュリティ対策等により、適切な個人情報管理を行い個人情報の漏洩防止に努めたと認められる。	A
	自主事業の実施	一般来園者向けに園内で楽しめる各種行事を実施した。 ・4/20 春の絵画教室 ・4/21、5/5、6/15 花の寄せ植え体験 ・5/5 わんぱくキッズ広場 ・7/21、10/27 青空マーケット 他多数	一般来園者向けの行事については青空マーケットがご好評をいただいております。その他の行事についても参加者が徐々に増えてきています。	A	令和6年度事業計画書に記載されている自主事業について、一般来場者向けの行事も開催することで、参加者も増加しており、適切に実施することができたと認められる。	S
	その他の取組			—	園内で発生する刈草や植物廃材等は極力焼却処分せずに堆肥として活用し、リサイクルの促進に努めており、環境配慮への取組が認められる。また、障害者就労施設等から物品を調達していることが評価できる。	A
総合評価			年度事業計画等に沿った適正な管理運営を行った。		「復興祈念公園」という性質また、共同事業体による管理運営の特性上、参加型運営協議会や関係機関等との連携も多く、調整も難しいところがあるが、関係機関との調整を行う職員を配置する等工夫を行い、適切に対応していると認められる。事故や苦情等もなく、概ね事業計画に沿った適切な公園管理が行われたと認められる。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	公園利用上の注意事項や開園時間を案内する看板が皆無。初めて来た来園者へも分かりやすい公園の基本情報等が書かれた常設看板の設置が望まれる。 また、間伐や補植、バイオネストの設置などの植物管理をボランティアの企業受入れを含めて積極的に実施していきたい。	・職員研修等の記録を回覧し、職員間で情報共有を図ること。 ・行為許可等の事務に当たる時は、関係法令に照らして適切に審査を行うこと。法令の解釈に疑義が生じた場合は、県に相談すること。